



## 男女共同参画クイズ～防災編～

| No. | 問題                                                                             | ○・× |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1   | 一般的に、災害時の助けとなる割合は、『自助(自身で備える)』=70%、『共助(地域で助け合う)』=20%、『公助(行政が助ける)』=10% と言われている。 | ○   |
| 2   | 水害のときに避難する場合、長靴だと脱げやすいのでスニーカーのほうがよい。                                           | ○   |
| 3   | 避難所のトイレは、女性や子どもに対する性暴力の防止や高齢者の負担軽減のため、人目につきやすい近くて明るい場所がよい。                     | ○   |
| 4   | 避難所の炊き出しなどは、特定の人に偏らないよう、性別に関わらず、みんなで話し合って役割分担を決めるほうがよい。                        | ○   |
| 5   | 避難所の更衣室や物干し場は、犯罪等を防止するため、男性と女性でエリアを分けて離れたところに設置したり、使用時間をずらすなど工夫するのがよい。         | ○   |



## 【解説】この言葉を知っていますか？

| No. | 問題                         | 説明                                                                                                                                                                    |
|-----|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | DV<br>(ドメスティック・バイオレンス)     | 配偶者やパートナー、恋人を含む親密な関係にある、またはあった者から振られるあらゆる形の暴力のこと。身体的な暴力だけでなく、精神的、性的、経済的、社会的な暴力も含まれる。                                                                                  |
| 2   | デート DV                     | 恋人や交際相手などの親密な関係にある者(配偶者等を除く)の一方から他方に対して振られるあらゆる形の暴力のこと。身体的な暴力だけでなく、精神的、性的な暴力のほか、借りたお金を返さないなどの経済的暴力や、家族や友人との付き合いを制限するなどの社会的な暴力も含まれる。                                   |
| 3   | SDGs<br>(持続可能な開発目標)        | 持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)は2016年から2030年の15年間で国連加盟国すべてが持続可能な社会を目指す17の国際目標のこと。                                                                            |
| 4   | ワーク・ライフ・バランス<br>(仕事と生活の調和) | 「仕事と生活の調和」のこと。一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることを指す。                                                       |
| 5   | アンコンシャス・バイアス<br>(無意識の思い込み) | 自分自身では気づいていない「無意識の偏ったモノの見方」のこと。例えば、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に同感していなくても、「親が単身赴任中」と聞いて、父親を想像したり、「保育士・看護師の友人」と聞いて、女性を思い浮かべてしまうなど、その人の過去の経験や知識などにより、性差に関し無意識に何気ない発言や行動として現れること。 |
| 6   | 甲府市男女共同参画推進委員会             | 甲府市が男女共同参画社会の実現に向けて、取組を推進するため設立した市民組織のこと。任期は2年で委員構成は自治会連合会からの推薦、各種団体からの推薦、公募からなる。                                                                                     |